

研究計画調書記入例と書き方ポイント

Web入力項目

機関番号	研究種目番号	応募区分番号	小区分	整理番号
22701	00	0	00000	0000

令和9(2027)年度 基盤研究(C)(一般) 研究計画調書

令和XX年/XX/XX
1版

新規

WEB上で入力した項目は、このように研究計画調書の表紙としてPDF化されます。入力完了後に印刷して、入力内容に間違いがないか、必ずご確認ください。

研究種目	基盤研究(C)		応募区分	一般			
小区分	社会学関連						
研究代表者氏名	(フリガナ)	ヨコハマ イチロウ					
	(漢字等)	横浜 市郎					
所属研究機関	横浜市立大学						
部局	国際マネジメント研究科						
職	助教						
研究課題名	横浜市立大学における産学連携の推進						
研究経費 (千円未満の端数は切り捨てる)	年度	研究経費 (千円)	使用内訳 (千円)				
			設備備品費	消耗品費	旅費	人件費・謝金	その他
	令和9年度	1,750	1,000	400	50	100	200
	令和10年度	1,700	1,000	300	150	100	150
	令和11年度	1,550	0	300	0	100	1,150
	令和12年度	0	0	0	0	0	0
	令和13年度	0	0	0	0	0	0
総計	5,000	2,000	1,000	200	300	1,500	
開示希望の有無	審査結果の開示を希望する						
研究計画	年度前年度応募	--					

★本欄と後半項の「研究経費とその必要性」に記載されている金額は一致します。

★必ず「希望する」をご選択ください。

不採択の場合に、申請者のみが第1段審査(書面審査)の結果を電子申請システム上で確認でき、次回応募の参考にできます。審査結果の公表ではありません。

Web入力項目

研究組織（研究代表者及び研究分担者）

[illegible]

22701-00-0-0000-00000

Web入力項目

金額は 千円 単位です。

基盤研究 (C) (一般) 10-(1)

(金額単位:千円)

[illegible]

パターン① 研究分担者がいない場合の記入方法

【研究費の応募・受入等の状況】

研究代表者氏名	横浜 市郎
研究期間	2027年度～2029年度
研究課題名	横浜市立大学における産学連携の推進

Web入力項目
(PDFファイルには
出力されません)

(1) 応募中の研究費

役割	1.資金制度・研究費名(配分機関名) 2.研究期間 3.研究課題名 4.研究代表者氏名	2027年度 研究経費 (期間全体額) (千円)	2027年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・役割) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること)
代表	1.【本応募研究課題】基盤研究(C)(一般)	2,020	20	総額をご入力ください。 研究分担者がいないので、 左()内と同じ金額になります。 上段：令和9(2027)年度に応募者(研究代表者)が 使用する直接経費の額をご入力ください。 下段()内：研究期間全体の直接経費の総額(予定額)を ご入力ください。 ※自動入力されている場合もあります。
	2. 2027年度～2029年度			
	3. 横浜市立大学における産学連携の推進	(4,950)		
	4.			
代表 プルダウンで 「役割」をご選択 ください。	1. 学術変革領域研究(A)(公募研究)	2,000	20	本申請課題と…という点で、研究目的が異なる。 (横浜市立大学・博士研究員) 総額 4,000千円 左記の研究課題を応募した際の 所属組織と役割をご入力ください。
	2. 2027年度～2028年度			
	3. 神奈川県における産学連携	(4,000)		
	4.			
	「役割」を選択した後、該当する資金制度名をご選択ください。 科研費以外の研究費の場合は「その他」を選択し、資金制度名と 配分機関名を手入力してください。			
	1.			
	2.			
	3.			
	4.			
	1.			
	2.			
	3.			
	4.			
	1.			
	2.			
	3.			
	4.			

パターン② 研究分担者がいる場合の記入方法

【研究費の応募・受入等の状況】

研究代表者氏名	横浜 市郎
研究期間	2027年度～2029年度
研究課題名	横浜市立大学における産学連携の推進

Web入力項目
(PDFファイルには
出力されません)

(1)応募中の研究費

役割	1.資金制度・研究費名(配分機関名) 2.研究期間 3.研究課題名 4.研究代表者氏名	2027年度 研究経費 (期間全体額) (千円)	2027年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・役割) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること)
代表 プルダウンで「役割」をご選択ください。	1.【本応募研究課題】基盤研究(C)(一般)	1,020	20	研究期間全体の直接経費の額をご記入ください。 (代表者使用予定額＋分担者使用予定額) 金額が異なることをご確認ください。 総額 4,950千円 上段：研究分担者への配分額を除く、令和9(2027)年度に応募者(研究代表者)自らが使う直接経費の額をご記入ください。 下段()内：研究分担者への配分額を除く、研究期間全体で研究代表者自らが使う直接経費の総額(予定額)をご記入ください。 ※詳細は下記をご確認ください。
	2. 2027年度～2029年度			
	3. 横浜市立大学における産学連携の推進	(2,850)		
	4.			
	「役割」を選択した後、該当する資金制度名をご選択ください。科研費以外の研究費の場合は「その他」を選択し、資金制度名と配分機関名を手入力してください。			
	下段()「カッコ内の金額」の意味とは？ 応募者(研究代表者)本人が研究期間全体(例えば2027～2029度)に受け入れる研究費の金額。 ・ 分担者の研究費は含みませんので、他に研究費の配分を受ける分担者がいる場合は、「カッコ内の金額」と「総額(右欄)」の金額が異なります。 ・ 2027年度以降分の応募者のみの研究費は概算でご記入ください。 <例> (科研費：3年間) (配分内訳 単位：千円) (2027)直接経費：2,020 研究代表者 : 1,020 ㊦ 研究分担者計：1,000 (2028)直接経費：2,400 研究代表者 : 1,500 ㊧ 研究分担者計： 900 (2029)直接経費： 530 研究代表者 : 330 ㊨ 研究分担者計： 200 上記の場合、研究期間(3年間)で研究代表者が受入れる金額は、 1,020 ← ㊦ 2027年度の代表者受入分 (2,850) ← ㊦+㊧+㊨ 研究期間(3年間)の代表者受入分(見込み) となります。			「総額」の金額の意味とは？ 応募者(研究代表者)及び分担者を含む研究期間全体の研究費。 ・ 「研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由」の欄に、(1)科学研究費助成事業の研究代表者である場合は、<u>研究期間全体の直接経費の総額</u>をご記入ください。

パターン③ 応募者が別の課題に研究分担者として申請している場合の記入方法

【研究費の応募・受入等の状況】

研究代表者氏名	横浜 市郎
研究期間	2027年度～2029年度
研究課題名	横浜市立大学における産学連携の推進

Web入力項目
(PDFファイルには
出力されません)

(1) 応募中の研究費

役割	1.資金制度・研究費名(配分機関名) 2.研究期間 3.研究課題名 4.研究代表者氏名	2027年度 研究経費 (期間全体額) (千円)	2027年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・役割) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること)
代表	1. -	-	-	-
	2. -			
	3. -	-		
	4. -			
プルダウンで 「役割」をご選択 ください。 分担	1. ○○プロジェクト	500	5	▼▼▼という点で、本申請課題と異なり、当該研究課題では■■■■を目的とする。 (横浜市立大学・博士研究員)
	2. 2027年度～2029年度			
	3. 神奈川県における地域と大学の連携	(1,500)		
	4. 産学 太郎			
研究分担者として参画している場合、 研究代表者の氏名をご記入ください。		「役割」を選択した後、該当する資金制度名を選択ください。 科研費以外の研究費の場合は「その他」を選択し、 資金制度名と配分機関名を手入力してください。		
	2.			
	3.			
	4.			
	1.			
	2.			
	3.			
	4.			
	1.			
	2.			
	3.			
	4.			

【研究費の応募・受入等の状況】

Web入力項目
(PDFファイルには
出力されません)

(2) 受入予定の研究費

役割	1.資金制度・研究費名(配分機関名) 2.研究期間 3.研究課題名 4.研究代表者氏名	2027年度 の研究経費 (期間全体額) (千円)	2027年度 エフォート (%)	研究内容の相違点及び 他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由等 (左記の研究課題を応募するに当たっての所属組織・役割) (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額を記入すること)
代表	1. 学術変革領域研究(A)(公募研究)	2,000	10	×××という点で、本申請課題と異なり、当該研究課題では〇〇〇を目的とする。 (横浜市立大学・博士研究員) 左記の研究課題を応募した際の 所属組織と役割をご入力ください。 総額 4,000千円
	2. 2027年度～2028年度			
	3. △△△に関する研究			
	4. 応募時点で、令和9(2027)年度の配分額予定について 金額をご入力ください(応募時点で代表者から連絡を受けている予定額でかまいません)			
分担 プルダウンで 「役割」をご選択 ください。	1. 戦略的研究推進費(横浜市立大学内公募資金)	1,500	20	研究内容の相違点及び他の研究費に加えて 応募する理由について簡潔に必ずご記述ください。 ※※※という点で、本申請課題と異なり、当該研究課題では△〇△を目的とする。 (横浜市立大学・博士研究員)
	2. 2027年度～2028年度			
	3. ■■■■に関する研究			
	4. 産学 太郎	(4,000)		
研究分担者として参画して いる場合は、研究代表者の 氏名をご入力ください。	1. 「役割」を選択した後、該当する資金制度名をご選択ください。 科研費以外の研究費の場合は「その他」を選択し、資金制度名と 配分機関名を手入力してください。 学内公募資金(戦略的研究推進費など)は当該資金の内容が 分かるようにご入力ください。			【エフォート】 専任教員の場合は、学生への教育等の活動があるので、 50%以下でお願いします。 特任教員や博士研究員(特に国プロで雇用)については、 雇用財源のプロジェクトが本来のミッションですので、 20%以下でお願いします。
	2.			
	3.			
	4.			
	1.			【特別研究員奨励費の場合】 「種目名」、「研究期間」に加え、「課題番号」もあわせてご記入ください。 <例> 特別研究員奨励費(2026～2028) 2026年度採用 26J12345 ※研究経費の欄には、研究奨励金(研究遂行経費)は含めないでください。
	2.			
	3.			
	4.			

(3) その他の活動	30%	その他の活動(基礎研究費や教育活動など)のエフォートは ここに自動で反映されます(他の研究者の科研費の連携研究者 として参加する場合のエフォートもこの欄に含まれます)。 (1)(2)(3)の合計が100%とならない場合、 エラーが出ます。
(1)、(2)、(3)のエフォートの合計	100%	